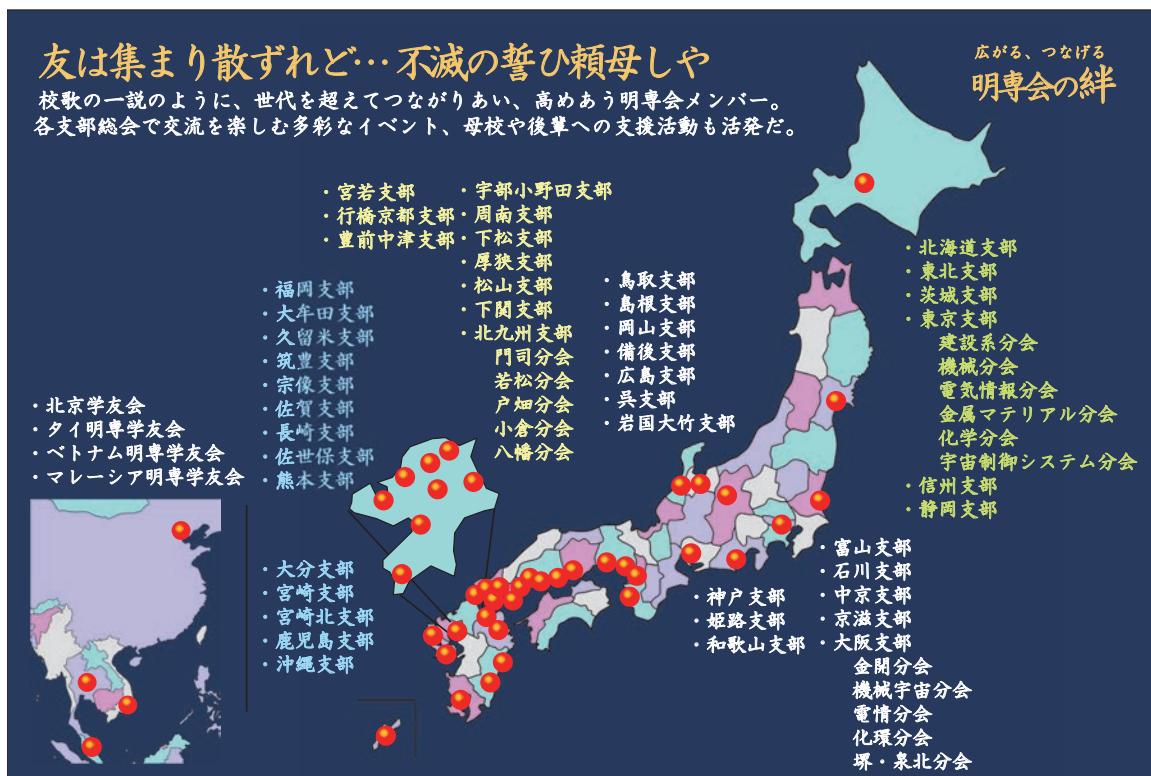


本号より新たに支部紹介のページをスタートいたします。
このページでは全国各地で活動する支部を取り上げ、その取り組みをお伝えしてまいります。今号ではまず、各支部が所属するA・B・C・D地区と大学特区をご紹介します。皆さまに、地域ごとのつながりをより身近に感じていただければ幸いです。



A地区

明専会 副会長
東京支部長 竹林 貴史（化58）

東日本のA地区は、北海道支部、東北支部、茨城支部、東京支部、信州支部、静岡支部（旧静岡東部支部）の6支部から構成されています。

関東圏の東京支部は、最も会員数が多く、支部配下の6分会（建設系分会、金属マテリアル分会、機械分会、化学分会、電気情報分会、宇宙制御システム分会）から成り、分会それぞれが年次総会を開き活動しています。最近は支部全体を通して「ぶらり散策」「利き酒会」「Pochakucha会」などユニークなイベントを開催し、分会の垣根をはずした交流が盛んです。他の支部においても年次総会が開かれ、工夫を凝らした取り組みが行われています。企業幹事を置き、会員の絆をより強くしている支部もあります。

昨年10月、コロナ禍でしばらく開催が見送られていたA地区支部長交流会が明専会のサテライト施設「東京センター」で開催され、各支部長と6分会長がそれぞれの取り組みや課題について説明し意見を交わしました。



鳳龍クラブ HP

した。同日開催された秋季講演会、新人歓迎会においても、多くの会員と交流がなされ、支部間の絆をより深める結果となりました。

前記の「東京センター」は、別名「鳳龍クラブ」の呼び名で親しまれ、東京支部会員のみならず地域からの出張者の憩いの場所になっています。JR新橋駅から徒歩2分の場所にある交通の便が良く、東京にお越しの際にはぜひ気軽に立ち寄りください。スタッフが美味しいコーヒーを淹れてお待ちしております。

B地区

明専会 副会長
大阪支部長 新宅 秀信（機59）

B地区は、東は富山支部から西は岩国大竹支部の15支部と大阪支部内の5分会で構成されています。

毎年、各支部では、総会が開催され会員の交流が行われておりましたが、2020年コロナ禍で総会中止する支部が増え、コロナ禍後の総会を再開に苦慮している状況です。

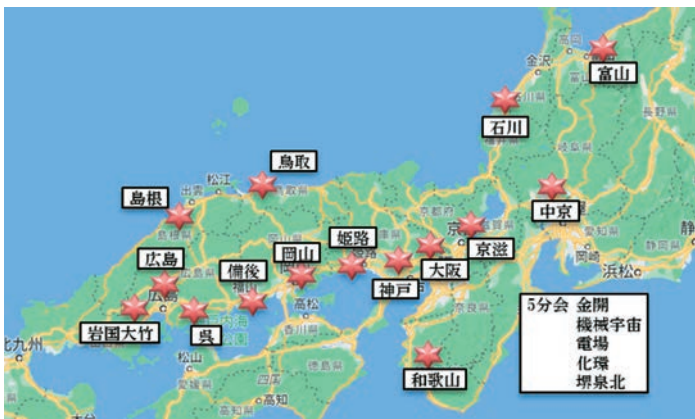
大坂支部では、今年も11月に支部

中京支部や、広島・呉・岩国・備後支部で交流がされています。中京支部では、総会が企業幹事持ちまわりで開催され、参加者も約百名以上と大変活気があります。

各支部総会の日程等は、明専会のHPに公開されますので、ぜひ会員の方々は、お近くの支部へ参加をお願いいたします。

総会と、関西3支部（大阪・神戸・京滋支部）で新人歓迎会を同時に開催しました。また、今年はB地区支部長交流会も、大阪支部総会と兼ねて開催し、6支部5分会から14名が参加しました。

近郊の支部長は互いの総会に参加して交流を深めており、関西3支部・



C地区

明専会 副会長
北九州支部長 石橋 一郎（制56）

C地区は、北九州支部、下松、周南、宇部小野田、厚狭、下関、宮若、行橋京都、豊前中津、及び松山の各支部から構成される地区で、環周防灘地区とも言えるでしょう。2年に1回開催される支部長交流会は、昨年は工大祭初日に開催された明専会ホームカムニングデーにあわせて百周年中村記念館にて開催し、支部間の交流を深めるとともに、工大祭を楽しみました。

母校のお膝元の北九州支部は、新入生歓迎フェスティバル、工大祭での模擬店出店など明専会本部の取り組みに協力し、明専会の大学支援・学生支援を推進しています。会員数が多い企業には、新人会員の勧誘を含めて支部総会参加者のとりまとめ



等を担う「企業幹事」がおり、総会参加者が100名前後、2000年以降の卒業生が3割超になる原動力になっています。また、現役学生を無料招待しています。

各支部の支部総会で、他企業の会員や先輩方と触れ合うことで、同窓の絆の有難さを体感できると思います。開催日時などは明専会HPなどで確認できますので、その地区に居住・勤務している皆さまは、是非、ご出席ください。それでは、支部総会でお会いしましょう。



工大祭で明専会模擬店出店

支部紹介

D地区

明専会 副会長
福岡支部長
松田 安史（電54）

D地区は北九州地区を除く九州・沖縄の14支部で構成されています。

若手の参加が少ないとか個人情報保護の関係で卒業生情報が入りにくいという共通の悩みはありますが、各支部長は各々の実情に即して明専の絆醸成へ積極的に取り組んでいます。

地区としては本部活動の情報提供や近隣支部との交流に努めており、隔年で開催される各地区支部長交流会に事務局長や代議員にも参加頂き、終身会員登録による支部総会や大学の研修受講補助のメリット及び明専会基金の紹介などの広報を行っています。

また、近隣の支部総会への相互訪問や佐賀県青春寮歌祭への参加呼びかけにより明専の絆醸成に取り組んでいます。

明専会事務局のご努力により、大學生の終身会員が増えてきていますので、今後はD地区内にある飯塚キャンパスの学生への支援等に取り組んでいきたいと考えています。

D地区内の卒業生の皆さんは、各支部長へ連絡頂き（連絡先は明専会事務局に確認下さい）支部総会や新人歓迎会などの行事へ一度参加してみてください。

D地区支部・支部長名	
支 部	支 部 長
宗 像	有働 洋一
筑 豊	松尾研一郎
福 岡	松田 安史
久留米	今村 栄二
大牟田	世良 佳弘
佐 賀	福島 裕充
佐世保	長田 秀夫
長 崎	一ノ瀬利光
大 分	福元 研治
熊 本	矢鍋 幸博
宮崎北	森島 秀喜
宮 崎	原田 隆典
鹿児島	吉行 勝哉
沖 縄	東 樹開

大学特区

明専会 理事
重枝 未玲（設建H10）

大学特区は、本学を卒業・修了した教職員で構成される地区です。上記教職員は、本記事で紹介されている各地区ではなく大学特区に所属することとなります。

大学特区では、他地区の会員と協力して明専スクール、部活応援事業、明専会報の発行、明専ネットの世話役など主として学生支援を担当しています。

明専スクールでは、有力企業で管理職経験のある本学卒業生を講師として迎え、在学生を対象に、入社時に社会人として自信を持つてスタートダッシュできるよう、ビジネスの基礎を学ぶ実践型キャリア育成講座を実施しています。

部活応援事業では、責善会所属の活動サークルの中から顕著な成果を上げている団体に対し、その活動内容を顕彰するとともに、活動資金を支援して応援することで、学生と明専会会員との絆を強めることを行っています。

明専会報では、大学や明専会の近況に加え、社会で活躍されている先輩の記事、在学生の活躍状況など、卒業生と在学生を結びつける記事を紙面や明専会HPに掲載しています。

明専ネットは、会員相互の交流機会をさらに増やし、明専会の絆を強化・拡大し、会員の「人間力」の向上、明専会の活性化と永続性を目指すとともに、九州工大の支援強化を図ることを目的に実施されるオンラインセミナー&交流会ですが、大学に関する話題提供を企画しております。

また、C地区・D地区・大学特区合同交流会や、工大祭の時期に開催されるホームカミングデー、新入生歓迎フェスティバルなどのイベントにも参加しております。これに加え、本学出身の教職員の団体である明星会の支援を行い大学教職員間の親睦や交流を深めるイベントも実施しております。学内の情報交換もできますので、是非、ご参加ください。